

Comments on Q3-3

No	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1	問3-2	問3-3
W006	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	4. 50代	0.達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を 1. 貧困をなくそう	ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザ・ヨルダン川西岸侵略、様々な国における内戦・排外主義、それらに対して国際社会（国連）が無力な状況を見ると、SDGsの目標が2030年までに達成できるとはとても思えない、
W018	山田 宏之	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	0.達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう	ウクライナ戦争等の現状、アメリカの政策の現状を見ると、昨年度までよりも、SDGs目標達成は遠のいたと感じる。
W024	小野寺 浩	アジア	日本	other	5. 60代	0.達成度が高いと思うものはない	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 13. 気候変動に具体的な対策を	広範囲に山の木々が伐採され、太陽光パネルが敷き詰められ、近隣住民は土砂の流出や、パネルからの化学物質による汚染に危機感を抱いている。太陽光パネルのライフサイクルの評価や激化する気候変動の要素(豪雨や大雪など)を考慮した環境影響評価が適切になされず、雰囲気だけで導入されているとしか、評価できない。安直すぎる。
W027	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	0.達成度が高いと思うものはない	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 2. 飢餓をゼロに 1. 貧困をなくそう	第2次世界大戦以降、先進国で豊富に利用できた石油エネルギーは採掘ピークを迎えている。それでもしばらくは二酸化炭素脳度の上昇にともない光合成の活発化が維持されれば食料生産が増える地域は残り、人口増加が続く可能性がある。しかしながら、それが限界を迎えたとき、急速に生活が破綻する国々が増え、対立、紛争がひんぱつする可能性を考えると、SDGsとして何を優先させるべきかに思いをはせざるを得ない。きれいごとでは、環境問題は解決しないと考える。
W043	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	0.達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 14. 海の豊かさを守ろう 1. 貧困をなくそう	世界全体をみると、分断が進んでいるように見える。こういう世界では、各国の協働が必要なSDGsの目標達成にはほど遠い
W052	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	4. 50代	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 2. 飢餓をゼロに	13. 気候変動に具体的な対策を 4. 質の高い教育をみんなに 1. 貧困をなくそう	意識の高い人が積極的に達成に向けて行動を続けており、一定の成果が得られていると感じる目標もある。トップダウンで積極的に進めた方が良いと思われるものが、問3-2に回答した目標である。気候変動は森林火災など温暖化が加速している。教育は「質が高い」の意味を現代用に考え、教育内容や教育方法を見直す必要がある。国内に飢餓はないと思うがプーチン貧困が増加傾向にあると感じられる。
W061	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	4. 50代	5. ジェンダー平等を実現しよう 3. すべての人に健康と福祉を 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさも守ろう	比較的、経費をかけずに達成できる目標へ注目を誘導する傾向があること、経済効果の派生が見込める環境エネルギー系が優先され、自然資本への保護措置が置き去りにされている。
W096	梅村 一之	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	0.達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに	持続可能な開発目標(SDGs)が掲げられ始めた2015年から10年ほど経過していますが、残念ながら世界はウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナ紛争をはじめ、当初目標からむしろ後退しているように感じます。 21世紀を迎え、一時世界は融和に向かうかとも思われましたが、むしろ諸々の民族・地域・宗教・政治体制の中で、混沌と混乱のなかにあるように感じます。 人類のあるべき姿が問われているように感じます。
W103	和田 英太郎	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	0.達成度が高いと思うものはない	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を	人口増加を防ぐことは、最も重要で人の力でやれる事だが、世界的に重視されていない。不思議である。
W121	[ - ]	アジア	日本	other	6. 70代以上	0.達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 10. 人や国の不平等をなくそう 13. 気候変動に具体的な対策を	世界では、ウクライナへのロシアによる侵攻、イスラエルとハマスの衝突など、以前とは異なるレベルの戦争が発生して、戦闘がいつほかの地域で勃発するかもしれないという、これまでと全く違う状況となっている。しかも、米国ではトランプ大統領が就任して、環境問題に配慮しないのが当然といった風潮になっている。地球上の広い範囲で、環境問題を進展させる体制、雰囲気弱い、あるいはないと感じざるを得ない、

Comments on Q3-3

No	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1	問3-2	問3-3
W140	藤村 コノエ	アジア	日本	NGO/NPO	6. 70代以上	4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任つかう責任 17. パートナーシップで目標を達成しよう	○質が高いかどうかは疑問ですが、日本では教育はほぼ行き届いていると思ったので上位にしました。 ○自身が住む都会では、環境容量を超える人口増加と宅地開発が進んでおり、とても持続的とは思えない状況です。
W143	堤 純一郎	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	0.達成度が高いと思うものはない	10. 人や国の不平等をなくそう 14. 海の豊かさを守ろう 5. ジェンダー平等を実現しよう	SDGsの目標はどれもあと5年で達成することは不可能と思われる。人権やジェンダーの問題にはイスラム等の宗教が根底にあるので、解決はかなり時間を要する。気候変動や自然環境については、トランプ大統領の発言を聞いていると、かなり後戻りしたように見える。経済や政治の分断が進む世界は、まるで19世紀末か20世紀初頭のような状態となっている。
W159	[-]	アジア	日本	other	6. 70代以上	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 8. 働きがいも経済成長も 12. つくる責任つかう責任	1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう 12. つくる責任つかう責任	米国トランプ政権の発足に伴い、パリ協定からの離脱の動き、ウクライナ、ガザでの戦争の激化など、終息の見通しが立たず、貧困の撲滅、人や国の不平等の解消目的に対して、真逆の事象が強まっている。最近では、国連の機能不全が顕著で、解決の糸口も見いだせていない。世界の協調体制が取れない、溝が深まっていることは嘆かわしい。
W179	三橋 規宏	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	11. 住み続けられるまちづくりを 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 13. 気候変動に具体的な対策を	2. 飢餓をゼロに 14. 海の豊かさを守ろう 10. 人や国の不平等をなくそう	ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ攻撃、トランプ米大統領の科学的知見の軽視、米国内第一主義に基づく関税戦争など、大国、強国による弱肉強食型の政治がSDGs達成に大きな障害になっている。
W183	奥村 直士	アジア	日本	NGO/NPO	6. 70代以上	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 16. 平和と公正をすべての人に 12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を 10. 人や国の不平等をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう	少子高齢化の成熟社会である日本では、世界的に観て、合理的・現実的な対策が、達成度に表れていると思います。日本の歴史上、激甚自然災害は太古の昔から繰り返されてきて、極近年に焦点を絞った「地球温暖化」などの抽象論には関心が薄く、結果に結びつく対策が優先されると思います。
W194	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を 8. 働きがいも経済成長も	日本では質の高い教育を提供する側よりも、受ける側に問題がある。ヤングケアラーのように家庭の事情で学校に行けない人には支援が必要。勉強が嫌い、遊びたいという理由で学校に行かない、真剣に教育を受けないのはもったいない。世界的な貧困や飢餓には人口増加が密接に関係しているが、日本の場合は人口減少による経済の停滞などの弊害が問題。これにより、将来的にはエネルギーや産業、環境の分野の目標達成に支障がでることが心配。
W210	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	3. 40代	0.達成度が高いと思うものはない	1. 貧困をなくそう 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに	先進国など特定の国レベルではあと5年でかなり達成度が高い目標（すでに達成している目標）もある一方、後進国では後退している目標もあるなど、世界レベルで達成度がどんどん広がる傾向にあることが問題だと思っている。
W227	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	4. 50代	4. 質の高い教育をみんなに 12. つくる責任つかう責任 11. 住み続けられるまちづくりを	0.達成度が低いと思うものはない	SDGsも目標達成という意味においては、日本は問題ないだろう。しかし、目標の達成が問題の解決ということにはならない。たとえば、気候変動については、日本はカーボンニュートラルに向けての施策は動いておりSDGsの目標達成はできるであろうが、現在の状況ではパリ協定の目標に届くスピードではない。
W255	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	1. 貧困をなくそう 8. 働きがいも経済成長も 17. パートナーシップで目標を達成しよう	それなりの割合で高校生はSDGsについてよく勉強していると思うが、その意識が継続できる教育環境が必要である。
W261	川村 研治	アジア	日本	NGO/NPO	5. 60代	12. つくる責任つかう責任 4. 質の高い教育をみんなに 2. 飢餓をゼロに	16. 平和と公正をすべての人に 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを	社会的公正、環境正義、多様性の尊重などの理念が揺らいでいる。第三次世界大戦を回避できるかについて真剣に考えなければならぬほど国際情勢は不安定さを増している。一方、人権や社会的公正よりも自国経済優先の政策を求める政治的圧力が高まっている。経済発展と関わる目標は達成度が高く、平和や社会的公正、コミュニティの尊重などはさらに後退が懸念される。
W288	鈴木 克徳	アジア	日本	NGO/NPO	6. 70代以上	4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう 12. つくる責任つかう責任 5. ジェンダー平等を実現しよう	教育や水と衛生については、日本は国内的にも國正威貢献という点でも大きな成果を挙げていると思う。ぎじゅつ革新もそれなりに進んでいるといえよう。他方、日本は人権とか人間の尊厳という意識が低く、不公正を見落としがちである。また、日本人は、まだまだライフスタイルの改善を実施できていない。ジェンダー問題についても、国際的な評価が低いことは多くの人が認識していても、具体的な対策には踏み込めていない。

Comments on Q3-3

No	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1	問3-2	問3-3
W299	[ - ]	アジア	日本	other	5. 60代	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 3. すべての人に健康と福祉を 13. 気候変動に具体的な対策を	1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に	社会情勢の変化（独裁的リーダーの出現、力による現状変更の防止の困難など）があり、SDGs が目指す社会の実現が非常に難しくなっていると感じている。
W323	郡嶋 孝	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	0. 達成度が高いと思うものはない	13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	関心は高まっているが、環境技術の革新に期待することから、行動の変容にまでいっていない。ブームで終わりそうだ。
W331	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	12. つくる責任つかう責任 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに	17. パートナーシップで目標を達成しよう 16. 平和と公正をすべての人に 10. 人や国の不平等をなくそう	戦争や紛争が続いている以上、それらの解決に重きを置き、並行して環境問題に取り組むべきではなかろうか。環境問題の中でも、農業肥料に起因した温室効果ガスやマイクロプラスチックの問題は、もっと注目されるべきであろう。
W348	森 孝之	アジア	日本	other	6. 70代以上	0. 達成度が高いと思うものはない	5. ジェンダー平等を実現しよう 11. 住み続けられるまちづくりを 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	時代錯誤の政治家、例えばプーチンやトランプなどにかき回され、こうした政治家を選ぶ政治体制の制度疲労などで、SDGs に対する人々の認識は低下し、環境問題は未期的状態に陥っているように私の目には観える。
W349	押谷 一	アジア	日本	大学・研究機関	5. 60代	0. 達成度が高いと思うものはない	16. 平和と公正をすべての人に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	残念ながらすべての分野はほとんど達成できないと思う。その理由は経済優先、自己中心的、そして政策や技術革新が解決に向けての原動力となっていないためである。
W374	西川 榮一	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	6. 安全な水とトイレを世界中に 15. 陸の豊かさも守ろう 2. 飢餓をゼロに	10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に 3. すべての人に健康と福祉を	問3-1は、諸外国の水準と比べれば日本の達成度は高いかなと思って回答しましたが、それらは、海洋資源豊かな海に囲まれ、豊富な淡水をもたらす気象条件など日本の自然系・生態系のおかげです。しかし気候変動でこれら"大自然"の恵は悪化あるいは災害増加要因に変化する恐れがあります。にもかかわらず日本では旧来の産業構造を維持した経済成長路線を続けようとしています。これではSDGs 17項目全般にわたって、将来は改善よりも悪化していくのではないのでしょうか。問3-2に上げた項目は国政や生産経済活動が目指すべき基本目標であり、SDGs の他の諸項目の改善があってこそ、充実に期待できる項目ですから、目標達成は一層難しいと思います。
W384	磯部 作	アジア	日本	大学・研究機関	6. 70代以上	0. 達成度が高いと思うものはない	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 11. 住み続けられるまちづくりを	「気候危機」や「地球沸騰化」とまで言われる地球温暖化に伴う気候変動の問題や、プラスチックなどの海ごみの問題が非常に深刻な状況になっており、排出量の多い企業等からのCO <sub>2</sub> の排出を大幅に減少させることや、石油化学工業製品であるプラスチックの大幅な削減と適切な回収などにより、これらの問題を解決することが喫緊の課題となっている。 また、多くの地域で、過疎化や高齢化が進展しており、住み続けられる地域とはなっていないため、産業政策を含めた地域政策が必要である。